

甲州人 先人たちの偉業を訪ねて

東京タワーを造った男

内藤多仲博士

の巻



時間	見学地
8:30	早稲田大学大隈記念講堂(現地集合)
9:00～	大隈講堂見学・講演(土屋 哲夫氏)
11:50～	内藤多仲博士記念館
	明治生命会館(車窓より)
13:20～	楠公レストハウス(昼食)
14:30～	東京タワー見学&お買い物(現地解散)

開催日 **7月23日(火)**募集人数 **40名**参加費用 **8,000円**

お申込み

QRコードからお申し込みください(メール又はFAXでのお申し込みも可能です)



FAX 03-3256-3015 山梨県人会連合会 事務局

メール t.i1951@naitohouse.co.jp (飯島宛)

お支払い 参加確認後10日以内にお振込みください

山梨中央銀行 東京支店(普通) 427634

山梨県人会連合会 ※手数料は各自ご負担ください

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。6月中旬頃を想定しております。

※最少催行人数30名 30名未満の場合は中止となりますのでご了承願います。

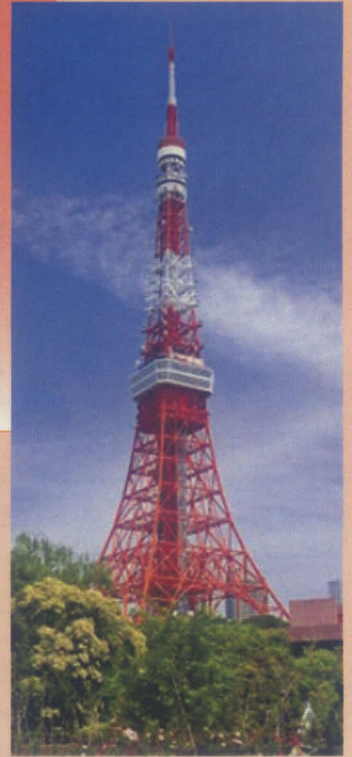
また、募集人数を超えた場合は抽選とさせていただきますので、予めご了承願います。

※1週間前からキャンセル料が発生します。

尚、当日キャンセルの場合は費用の返却は出来ませんので、予めご了承願います。

氏名		フリガナ		年齢	
住所	〒			性別	
メールアドレス	※メールアドレスがない方はFAX番号をご記入ください				
所属会		携帯番号			
同行者をご記入ください	同行者の方も別途お申し込みが必要です。必要事項を記入してお申し込みをお願いします。				

東京タワー



1958年(昭和33年)に竣工。高さ333m、エッフェル塔よりも高いにもかかわらず、内藤多仲の構造計算によりエッフェル塔の半分以下の鉄骨重量で建設が可能になった。

内藤多仲博士

山梨県中巨摩郡所南村(現：南アルプス市)出身。旧制甲府中学卒業後、第一高等学校を経て東京帝国大学を卒業。その後アメリカ留学から帰国し耐震構造理論を考案した。

内藤多仲が手がけた主な建築物

- 大隈記念講堂
- 東京タワー
- 山梨県庁舎
- 明治生命館
- 名古屋テレビ塔
- 大阪通天閣

内藤多仲記念館

大正15年に内藤多仲が自邸として手がけた。モダンなフォルムで、設計、デザイン各方面の叡智が結集した建築となっている。



大隈記念講堂

早稲田大学早稲田キャンパスの所在するチューダー・ゴシック様式の講堂。早稲田大学創設者の大隈重信の記念館として1927年に竣工した。ゴシック様式で演劇にも使える講堂をという要望を受け、内藤多仲らが設計に携わった。

案内役 山田 眞名誉教授

富山県出身。地震工学、耐震構造学、地盤工学が専門分野。現在は早稲田大学名誉教授で、内藤多仲研究室に携わっている。早稲田大学大学院修了後、理工学総合研究センター、早稲田理工学術院教授も務めた。

講演 土屋 哲夫氏



株式会社日建設計執行役員
設計管理部門 設計グループ代表
山梨県甲州市勝沼町出身。
東京大学大学院修了後、日建設計入社。
アメリカに渡り、その後復職してオフィスビル、学校の設計を手掛ける。東京スカイツリーの設計チームの一員として従事した。

※ 山梨県人会連合会HPのURLからNHK BS「日本の風景を変えた男たち 塔博士 内藤多仲 鉄塔三都物語」をご覧ください。
※ 当日、参加者には南アルプス市から協賛いただきました「コミック版 内藤多仲物語」をお配りする予定です。